

Commercial Graphics Division
Technical Data Sheet

改訂 2017年4月14日
発行 2016年5月11日
スリーエムジャパン株式会社
コマーシャルグラフィックス事業部

3M™ ラップ用オーバーラミネートフィルム 8900 シリーズ

定義

3M™ オーバーラミネートフィルム 8900 シリーズは、3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルムおよび、3M™ ラップフィルムシリーズ 1080 用のオーバーラミネートフィルムです。

特徴

- 表面にテクスチャーによる質感を有し、塩化ビニル系樹脂フィルム、透明粘着剤を使用したグラフィックス表面保護(オーバーラミネート)フィルムです。
- 3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルムにオーバーラミネートすることによって紫外線からグラフィックスを保護し、表面の物理的強度を向上し、インクの脱落を防止することができます。
- グラフィックフィルムの強度を増し、施工性や剥離性を向上します。
- 3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルム IJ180Cv3-10 および、3M™ ラップフィルム シリーズ 1080 との組み合わせにより、カーラッピングに対応します。

製品特性

品番	8900-BR100	8900-CF100
サイズ	1524 mm×22.8 m	1524 mm×22.8 m
コア	3 インチコア (内径 77 mm)	3 インチコア (内径 77 mm)
材質	ポリ塩化ビニル	ポリ塩化ビニル
フィルム色	透明	透明
外観	ブラッシュド	カーボンファイバー
剥離紙	クラフト紙	クラフト紙
厚さ (代表値)	0.11 mm (粘着剤含む)	0.14 mm (粘着材含む)
重量 (代表値)	119 g/m ² (剥離紙含まない)	150 g/m ² (剥離紙含まない)
粘着剤	アクリル系 (感圧型透明)	アクリル系 (感圧型透明)
紫外線吸収率	98%以上	98%以上
貼り付け温度	ラミネート環境気温 15°C 以上	ラミネート環境気温 15°C 以上

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130 (1999) に準ずる。

紫外線吸収率：JIS A 5759 (2008)に準ずる

特性における数値は、原則として温度20℃・湿度65%での試験結果を基にしています。

耐候性・耐久性

日本国内の標準的な環境下において、以下の耐候性を有しています。

3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルム	屋外サイン垂直面	フリート垂直面
IJ180Cv3-10	約5年	約3年
3M™ ラップフィルム 1080 シリーズ		フリート垂直面
マット(1080-M10、12)		約3年
グロス(1080-G83 等)		約3年
マットシルバー(1080-M21)		約1年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づき予想される年数であり、保証年数ではありません。

- インク自体に耐候性を有する場合があります。
- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

ご使用に際しての注意事項

■ 施 工

- 本製品は塩化ビニールフィルムであるため、自動車塗装と異なり表面硬度が高くありません。細かい傷付き、石跳ね等により自動車塗装では通常発生しない傷が施工時や使用時に発生する場合があります（例えば、洗車擦り傷やバフ目状の微細な傷、石跳ね等によるフィルムの破れ等）。塗装代替としての性能はございません。あくまで加飾、装飾フィルムとしてご使用ください。
- コルゲート面に対し、本製品を使用したフィルムを施工する場合は、フィルムを極力伸ばさないように施工し、リベット周りや盤面のつなぎ箇所では、フィルムをカットして下さい。特に、リベット周りへの施工時は、フィルムをヒートガン等で適度に暖めた上で、リベットブラシ等でしっかりと圧着して下さい。これらの処理を怠りますと、経時でフィルムの浮きが発生する恐れがございますのでご注意ください。
- 3M™ ラップフィルム シリーズ 1080 を単独で施工する場合に比べ、3M™ ラップフィルム シリーズ 1080 に本製品をラミネートした状態はフィルムが厚くなるため、ヒートガン等で加熱した際のフィルムの伸び方等、施工時の感触に違いが生じるため、事前によくご確認のうえ施工実施下さい。
- 3M™ ラップフィルム シリーズ 1080 に本製品をラミネートした状態で、施工時に加熱し急激にフィルムを伸ばすと、本製品の粘着剤がずれ、表面に粘着剤のずれ跡が見えることがございます(写真 1)。3次曲面への施工時にフィルムを加熱し伸ばすときは、ゆっくりと伸ばして下さい。
- フィルムを過度に加熱しますと、フィルムを伸ばしていなくともオーバーラミネートフィルムの表面が破れるなどの劣化が生じたり、施工時に伸ばした際にフィルムが破れたりすることがございます(写真 2)。施工条件にもよりますが、フィルムを加熱する際はフィルム温度が70℃以上にならないようご注意ください。



写真1：加熱し急激に伸ばした場合の粘着剤ずれの様子(ぶつぶつ状の凸が見られる)



写真2：過度に加熱した場合のフィルム表面破れの様子

■ 加工

- オーバーラミネート時に、極端なテンションをかけすぎないようにして下さい。
- オーバーラミネート時に、圧着が弱いとシルバリング（微小な空気の巻き込みによる白化）の発生や施工後のふくれが発生する場合がありますので、ご注意ください。シルバリングが気になる場合は、圧力を上げて再度ローラーを通すか、ヒートラミネーターで50℃前後の熱をかけて圧着して下さい。
- とくに、3M™ ラップフィルム シリーズ 1080 のマットタイプに加工する際は、シルバリングが起こりやすいためご注意ください。また、テクスチャーのあるタイプ(1080-CF10、1080-B201等)に本製品をオーバーラミネートすることはお勧め致しません。
- グラフィックスを鋭角な形状にカットしないで下さい。オーバーラミネートフィルムのみが剥離する可能性があります。
- オーバーラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。
- 溶剤インクジェットプリンタで作画されたメディアにオーバーラミネート加工をする場合には、室温でメディアを広げた状態で最低1日程度放置乾燥した後行ってください。
- 本製品に対してアプリケーションテープを使用することはおすすめいたしません。本製品は、表面にテクスチャーによる微細な凹凸を有しており、アプリケーションテープ等との接着力が不十分になる場合がございますのでご注意ください。
- 溶剤インクジェットプリンタで作画されたメディアにオーバーラミネート加工をする場合には、室温でメディアを広げた状態で最低1日程度放置乾燥した後行ってください。

■ メンテナンス

- グラフィック表面を洗浄する場合、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いして下さい。
- 汚れのひどい場合は、IPA(イソプロピルアルコール)による表面清掃が可能です。但し、グラフィックス端部に IPA が残留しないように十分にふき取って下さい。
- 土砂等の汚れがついたまま、表面を拭くとオーバーラミネートフィルムに傷が付くことがあります。洗浄は最初表面に付着した粒子分を水洗等で取り去り、その後、表面を軽く拭き取る程度にして下さい。
- 一度掲示したものを剥がし、再度掲示する事はおすすめたしません。

■ 保 管 / 運 搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の場合には、直径15センチ程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は1年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
 - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
 - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
 - 直射日光のあたらない、温度38℃以下、湿度20～70%、の屋内で、結露を避けて下さい。
 - ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。
- 使用後は速やかにラミネーターから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

備考

- フィルムや剥離紙の廃材は産業廃棄物として処理して下さい。
- この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。
- その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、弊社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、弊社は責任を負いません。

3M、スコッチカルは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
コマーシャルグラフィックス事業部
<http://www.mmm.co.jp/cg>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2017. All Rights Reserved.

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

8:45～17:15 / 月～金（土日祝年末年始は除く）
全国どこからでも市内料金でご利用いただけます